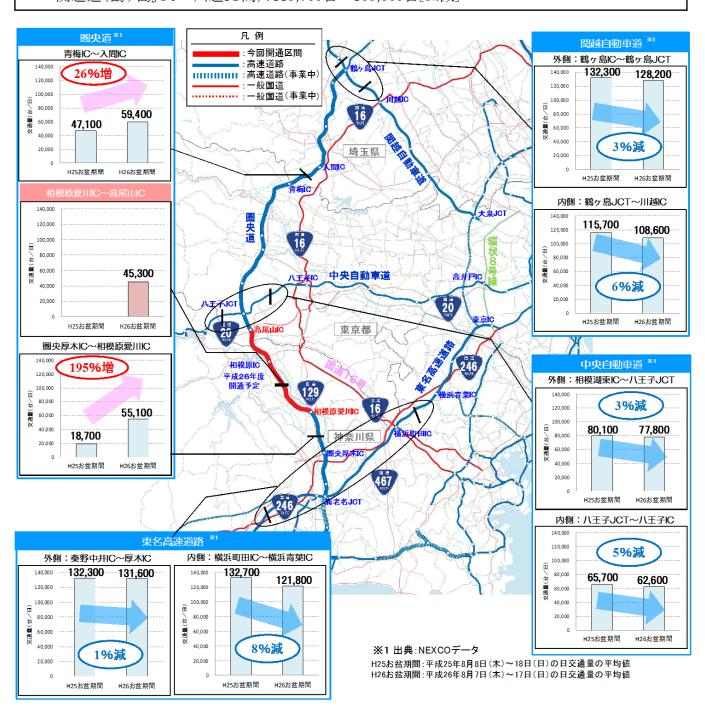
【高速道路】

- ・お盆期間の圏央道開通区間の交通量は、平均45,300台。
- 東名~中央道が圏央道でつながり、圏央道の交通量が大幅に増加。
 圏央道(青梅IC~入間IC間):47,100台→59,400台[26%増]

圈央道(圈央厚木IC~相模原愛川IC間):18,700台→55,100台[195%增]

・東京都心に向かう東名、中央道、関越道の圏央道内側区間では、外側区間に比べて減少。

東名高速(横浜町田IC〜横浜青葉IC間):132,700台→121,800台[8%減] 中央道(八王子JCT〜八王子IC間):65,700台→62,600台[5%減] 関越道(鶴ヶ島JCT〜川越IC間):115,700台→108,600台[6%減]

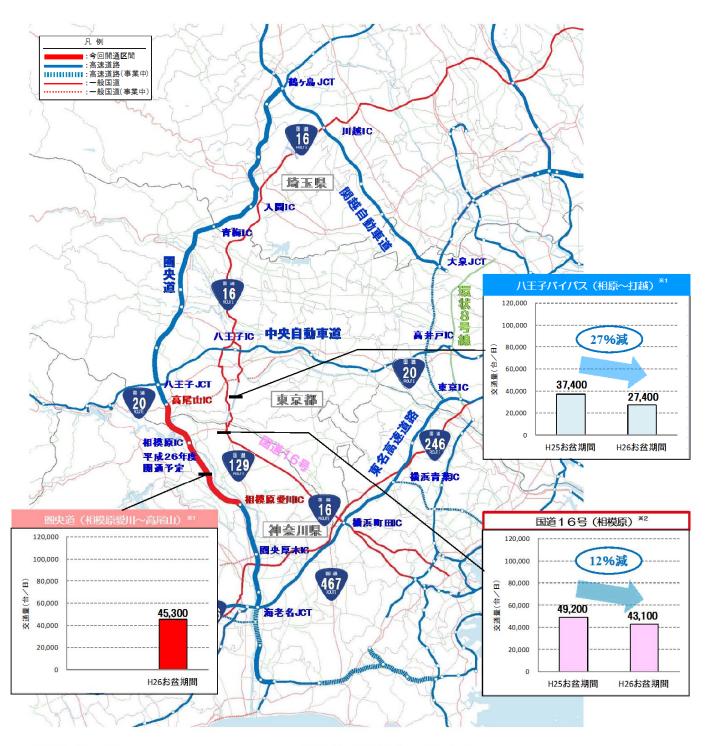


【一般道】

・新たに開通した圏央道に並行する国道16号や八王子バイパスの交通 量は減少。

八王子バイパス(相原~打越):37,400台→27,400台[27%減]

国道16号(相模原):49,200台→43,100台[12%減]



※1 出典: NEXCOデータ H25お盆期間: 平成25年8月8日(木) ~18日(日)の日交通量の平均値 H26お盆期間: 平成26年8月7日(木) ~17日(日)の日交通量の平均値 ※2 出典:国土交通省トラカンデータ H25お盆期間:平成25年8月8日(木)~18日(日)の日交通量の平均値 H26お盆期間:平成26年8月7日(木)~17日(日)の日交通量の平均値